

研究会のご案内

科研費共同研究プロジェクト

〈啓蒙とフィクション〉研究会

日時： 2015年2月28日(土) 13:30-17:00

会場： 東京大学駒場キャンパス 18号館 4階 コラボレーションルーム 3

〈発表1 13:30-15:00〉

高田 梓(東京大学 人文社会系研究科)

ヴィーラント『アガトン物語』における虚構とナラトロジー
——真実と虚構としての「生の模範」について——

〈発表2 15:20-16:50〉

桑原俊介(東京大学 人文社会系研究科)

詩における真理・真実らしさ・可能性

——アリストテレス、フランス古典主義演劇理論、ゴットシェート、スイス派をめぐって

▼参加無料・申込不要

お問い合わせ先: 東京大学総合文化研究科 齊藤 渉 sho@fusehime.c.u-tokyo.ac.jp

本研究会は、科学研究費補助金基盤研究(A)「啓蒙期におけるフィクション使用の多様な形態と機能に関する総合的研究」(研究代表者: 齊藤渉・研究課題番号: 24242003)の一環として企画・実施されています。

共同研究「啓蒙とフィクション」ウェブサイト: <http://www.usus-fictionis.jp/>